

全数報告の感染症

- 1 類感染症: 報告なし
- 2 類感染症: 結核 242 例
- 3 類感染症: 細菌性赤痢 5 例(感染地域:埼玉県 3 例\*、静岡県 1 例、インド/タイ 1 例) \*第23~25週に続く知的障害者更正施設における集団発生、腸管出血性大腸菌 89 例(うち有症者 65 例、うち HUS 2 例)[感染地域:すべて国内 国内の多い感染地域:大阪府 7 例、東京都 6 例、石川県 6 例、兵庫県 6 例、長崎県 6 例 年齢群:10 歳未満(21 例)、10 代(14 例)、20 代(19 例)、30 代(8 例)、40 代(1 例)、50 代(9 例)、60 代(9 例)、70 歳以上(8 例) 血清型・毒素型:O157 VT1・VT2(40 例)、O157 VT2(17 例)、O26 VT1(11 例)、O157 VT1(7 例)、O121 VT2(4 例)、O103 VT1(2 例)、O91 VT1(1 例)、O111 VT1(1 例)、O111 VT1・VT2(1 例)、その他/不明(5 例)]
- 4 類感染症: A 型肝炎 1 例(感染地域:石川県)、オウム病 2 例(感染地域:福島県 1 例(感染源:インコ)、群馬県 1 例(感染源:不明))、日本紅斑熱 1 例(感染地域:熊本県)、マラリア 1 例(熱帯熱 1 例) 感染地域:ナイジェリア)、ライム病 1 例(感染地域:北海道)、レジオネラ症 13 例(肺炎型 11 例、ポンティアック型 2 例)[年齢群:40 代 1 例、50 代 2 例、60 代 2 例、70 代 7 例、90 代 1 例 感染地域:広島県 2 例、兵庫県 2 例(うち 1 例温泉)、山形県 1 例(温泉)、茨城県 1 例、静岡県 1 例(温泉)、神奈川県 1 例、新潟県 1 例(温泉)、京都府 1 例、大分県 1 例、国内(都道府県不明)2 例]
- 5 類感染症: アメーバ赤痢 7 例(腸管アメーバ症 6 例、腸管外アメーバ症 1 例)[感染地域:国内 5 例、タイ 1 例、カンボジア 1 例 感染経路:経口 3 例、経口/性的接触(同性間)1 例、不明 3 例]、ウイルス性肝炎 3 例 [B 型 2 例 感染経路:性的接触(異性間)1 例、不明 1 例 サイロメガロウイルス 1 例]、急性脳炎 3 例(すべて病原体不明(0 歳 2 例、1 歳 1 例))、クロイツフェルト・ヤコブ病 3 例(孤発性プリオン病古典型 2 例、遺伝性プリオン病家族性 1 例)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例(30 代)、後天性免疫不全症候群 13 例(無症候 11 例、その他 2 例)[感染地域:国内 12 例、ミャンマー 1 例 感染経路:性的接触 12 例(異性間 4 例、同性間 7 例、異性間・同性間 1 例)、不明 1 例]、ジアルジア症 2 例(感染地域:ともに国内)、梅毒 8 例(早期顕症 1 期 4 例、早期顕症 2 期 3 例、無症候 1 例)、破傷風 2 例(ともに 70 代)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1 例(遺伝子型:VanC 1 例\_菌検出検体:胆汁)

定点把握の対象となる 5 類感染症 (週報対象のもの)

インフルエンザ: 定点当たり報告数は第 12 週以降減少が続いている。都道府県別では沖縄県(11.05)、福島県(0.55)、秋田県(0.24)が多い。

小児科定点報告疾患: RS ウイルス感染症は 177 例の報告があり、報告数は減少した。年齢別では、1 歳以下の報告数が全体の約 69%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は 3 週連続で減少した。都道府県別では富山県(1.4)、広島県(1.2)、滋賀県(1.0)、山形県(1.0)が多い。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第 23 週以降減少が続いているが、過去 5 年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では富山県(4.6)、宮崎県(3.4)、茨城県(3.2)、三重県(3.2)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第 21 週以降減少が続いているが、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では大分県(11.8)、三重県(7.2)、福井県(7.1)、鳥取県(6.2)が多い。水痘の定点当たり報告数は 2 週連続で減少した。都道府県別では長野県(2.9)、滋賀県(2.6)、富山県(2.6)が多い。手足口病の定点当たり報告数は第 19 週以降増加が続いている。都道府県別では熊本県(7.6)、福島県(4.3)、佐賀県(4.1)、福岡県(3.8)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では長野県(4.4)、高知県(3.0)、宮城県(2.3)、石川県(2.2)が多い。百日咳の定点当たり報告数は減少したが、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では山口県(0.14)、秋田県(0.09)、徳島県(0.07)が多い。風しんの報告数は 16 例と減少した。都道府県別では兵庫県 5 例、大阪府 3 例、新潟県、静岡県から各 2 例、北海道、栃木県、千葉県、鹿児島県から各 1 例の順であった。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第 19 週以降増加が続いている。都道府県別では宮崎県(9.2)、鳥取県(8.9)、山口県(7.5)、福井県(7.3)が多い。麻しんの報告数は 3 週連続で減少し、18 都道府県から 106 例の報告があった。都道府県別では大阪府 13 例、北海道 13 例、東京都 12 例、千葉県 11 例、神奈川県、福岡県から各 10 例、埼玉県 8 例、宮城県、愛知県から各 5 例、山梨県 4 例、岡山県、広島県、大分県から各 3 例、福島県 2 例、岩手県、静岡県、兵庫県、徳島県から各 1 例の順であった。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では大分県(1.47)、宮崎県(1.08)、青森県(0.95)が多い。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福島県(2.1)、沖縄県(1.9)、宮城県(1.8)が多い。成人麻しんの報告数は第 22 週以降減少が続いており、17 都道府県から 35 例の報告があった。都道府県別では、東京都 10 例、宮城県、神奈川県、新潟県、大阪府から各 3 例、山形県 2 例、北海道、青森県、岩手県、栃木県、千葉県、石川県、山梨県、鳥取県、広島県、福岡県、宮崎県から各 1 例の報告があった。

1)	小児科定点										眼科定点		基幹定点								
	RS ウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A 群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん
(定点当たり)																					
愛媛県	.0	.3	1.8	5.5	2.3	.6	1.5	1.1			4.2		.6		2.5						
近県	香川県	.1	.6	1.0	3.2	.7	.2	1.3	.9	.0	4.8		.3		.7						
	徳島県		.1	1.4	1.8	1.0	.2	.6	.6	.1	3.0	.0	.2		.5						
	高知県	.0	.6	.5	3.6	1.9	.2	3.0	.8		1.2		.9		2.0				.1		
全国	.2	.1	.5	1.9	4.2	1.7	1.2	1.0	.8	.0	2.2	.0	.5	.0	.8	.0	.0	.4	.0	.1	
北海道	.1	.1	.4	2.3	1.8	1.8	.0	1.3	.5	.0	.2	.1	.2		.6			.3	.0	.0	
東北	.2	.2	.6	1.8	3.2	1.4	1.5	1.3	.6	.0	1.0	.0	.7	.1	.6	.0		.9	.0	.1	
関東	.0	.0	.5	2.4	4.4	1.6	.9	.9	.9	.0	1.2	.1	.5	.1	1.2	.1	.1	.4	.0	.2	
甲信越北陸	.0	.0	.7	2.1	4.2	2.2	.7	2.5	.6	.0	1.8	.0	.5		.5			.3	.2	.1	
東海	.0	.0	.5	2.1	4.8	1.8	.5	.9	.8	.0	2.5	.0	.4		.5	.0	.0	.6	.1		
近畿	.0	.1	.5	1.4	4.8	1.8	.8	.8	.7	.0	2.0	.0	.5	.0	.4	.0	.1	.1	.1	.1	
中国四国	.0	.0	.6	1.4	4.1	1.5	.7	.9	.8	.0	3.9	.0	.4	.0	1.1			.2	.0	.0	
九州沖縄	1.1	.1	.4	1.8	4.5	1.6	3.4	.4	1.0	.0	4.3	.0	.6	.0	.8	.0	.1	.3	.3	.0	

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。 (7月4日集計)

全国 全数把握感染症 第26週 (2007.6.25 ~ 7.1)

類 型	二類	三類感染症					四類感染症														五類感染症																					
		疾病名	(2)結核	(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(10)Q熱	(12)コクシジオイデス症	(18)つが虫病	(19) Dengue熱	(23)日本紅斑熱	(24)日本脳炎	(28)ブルセラ症	(30)発疹チフス	(32)ボツリヌス症	(33)マラリア	(35)ライム病	(39)レジオネラ症	(40)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14)バンコマイシン耐性腸球菌感染症			
第26週報告数	全 国	242		5	89			1	2							1				1	1	1	13			7	3	3		3	1	13	2			9	2		1			
	四 国	愛 媛 県	5																								1				1											
		香 川 県																																								
		徳 島 県	1			1																																				
		高 知 県	1																										1													
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	8			2																	1																			
		東 北 道	16			5				1															1														1			
		関 東 圏	60		4	23				1		1										1			3		5	1	1									3	1		1	
		甲信越北陸	18			13			1																1													2	1			
		東 海 道	26		1	4																			2																	
		近 畿 圏	28			18																			2					1												
中国四国		24			5																			3		1	2															
九州沖縄	62			19																			1			1		1											3			
週 推 移	全 国	26週	242		5	89			1	2						1				1	1	13				7	3	3		3	1	13	2			9	2		1			
	25週	220		3	98	1	1		1	2				3	2					1		12				6	2	1		1		5			5	1		1				
	24週	222		20	69			1		1				1		1					3	1	13			16	3	1		3		13				9	2		2			
	23週	193		20	154				2	1				3	1	1						12				3	2	3	1	1	1	17				6	1					
2007年累積数	全 国	4515	8	250	1030	17	8	29	84	7	15	3	2	84	28	10	1	1		2	22	2	232	3	381	94	120	4	80	53	678	23	11		290	40		36				
	四 国	愛 媛 県	88		3	8				1							1									2	1	1		5		4				3						
		香 川 県	19		1	2							3													1		1			1	3				3						
		徳 島 県	52			2																		1									1									
		高 知 県	38			2																				1	4			3	1	2				2						
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	119		2	10	1		5	1	6	1									1	1	13			8	5	2		2	5	10	1			4			1			
		東 北 道	272	1	9	39	3	1	2	10		1			34	1					2			18		22	7	6		2	5	21	2		13	5		3				
		関 東 圏	1216	5	120	372	5	4	4	27	1	6		2	8	8						15	1	61	2	164	25	37	1	19	15	330	15	3		108	11		20			
		甲信越北陸	296		9	122	1	1	1	5					9	1								23	1	15	5	8	1	7	3	20			12	3		2				
		東 海 道	714		33	53	2		14	7		2			4	3								43		40	7	3		10	4	105		1	47	3		5				
近 畿 圏		575	2	57	144	5	2	3	16		3			10	9	2		1			5		33		86	22	30		15	6	127	5	2	26	4		4					
中国四国	546		15	99				7	1	3			6	2	3	1						22		19	16	10	1	15	8	21	2		22									
九州沖縄	777		5	191				11	1				13	4	5							19		27	7	24	1	10	7	44		3	58	14		1						

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。  
 ・2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。